

研究
その1

鈴木 雅大 さん(2013年度卒業)

環境にも体にもいい有機野菜、
いくらなら買ってもらえる?

消費者は、有機野菜を「安全、新鮮、おいしい」とイメージしています。しかし、そのようなイメージがあるにもかかわらず、有機野菜の普及は一向に進みません。「なぜ売れないのか?」そして「いくらなら売れるのか?」について研究しました。

問題発見

調査
分析

社会実験を実施

実際の売り場で、消費者が有機野菜をいくらなら購入するかを調査しました。



問題解決の
糸口発見

有機野菜の値段が高いことに加え、消費者に正確な情報が行き届いていないという問題があることがわかりました。そういった問題によって、消費者が不感を持ち購入されていないという側面があるのです。

研究室や過去の卒業研究のリストはこちら

<http://depp-usp.com/about/soturon>

研究
その2

松浦克彦 さん(2012年度卒業)

開発途上国の小さな島、ツバル
増えるつづけるごみをどう管理
すればいいの?

海拔1メートルの島国ツバル。環境問題は地球温暖化により生じた海面上昇だけではなくありません。狭い国土で処理しきれなくなったごみ、水質汚染。遠く離れた異国の地の、山積みの問題へと挑みます。

問題発見



調査
分析

聞き取り調査・アンケート調査
を実施

分別してごみを捨てない住民がいることを聞き取り調査で把握したり、ツバルの住民にアンケート調査を行いました。

問題解決の
糸口発見

アンケートから、プラスチックごみの存在しない離島からの移住者が特に分別できていないことを把握しました。また、都市での居住年数が増えるほど、分別に適應していくことがわかりました。結果をもとに、ごみ収集作業の効率化にむけた政策提案をしました。

Q&A

この学科は文系?理系?

環境問題がある現場に文系理系の区別はありません。どちらの視点も必要なのです。教員も文系理系のどちらの専門家も所属しています。数学や理科の持つ理系的思考は大事ですし、国語や地歴・公民の持つ文系的思考も大事なのです。必要に応じてどちらの知識も使えるように考えています。

授業以外での課外活動などの取り組みはある?

全学の取り組みですが、本学科の学生も積極的に参加しているものとして「近江案座(おうみらくぞ)」というプログラムがあります。学部学科を超えた学生がチームをつくって地域に入り、プロジェクトを協働でおこなうもので、大学が積極的にサポートしています。本学科の学生でも、お寺の残骸(不要となった齋壇)からリサイクルキャンドルを再生してキャンドルナイトを広める活動を進める「あかりんちゅ」や、古民家改修や畑づくりなどを通じて地域と交流を図る「かみおかべ古民家活用計画」などのグループにかかわっています。また、環境マネジメント事務所(EMO)、グリーンコンシューマーサークル(グリーンコン)などの環境系団体での活動を通じて、地域と積極的にかかわっている学生も多くいます。

幅広い専門分野の教員から学べます

教員一人当たり学生数はわずかに4名。1回生から少人数のゼミが始まり、教員との距離が近い学科です。

- 井手 慎司 水環境管理、土木環境システム、環境影響評価
- 香川 雄一 人文地理学、環境地理学、都市社会地理学
- 金谷 健 廃棄物管理論
- 上河原 献二 環境法、環境政策
- 高橋 卓也 環境経営、森林政策・計画、資源・環境経済
- 瀧 健太郎 流域政策・計画学、水工学、応用生態工学
- 林 幸司 環境経済学、環境政策論
- 村上 一真 環境経済学、開発経済学、行動経済学、地域経済・政策論
- 和田 有朗 環境計画、環境政策、土木環境システム
- 小野 奈々 環境社会学、地域社会学、NPO・NGO論
- 白木 裕斗 エネルギーシステム学、環境システム学
- 平山 奈央子 湖沼流域ガバナンス、水資源管理、住民参加、意思決定手法

2017.4.1現在

この学科の教員紹介 <http://depp-usp.com/prof>

何か資格が取れる?

高等学校教諭一種免許(公民)、学芸員資格、社会調査士資格、GIS学術士資格、地域調査士資格、自然再生士補資格などを取ることができます。

過去の卒業生の進路は?

自分たちで地域に入り込むと得られることが多いのです。せっかくの機会ですから、是非地域で考えてみませんか。

どのような職種にも関口は開かれています。環境問題を考えることで身につけたチカラは、どんな分野にも通用すると考えていますので、幅広い職種への進路をすすめています。

主な就職先

ソフトバンク(株)、野村證券(株)、(株)村田製作所、(株)阪急交通社、(株)エヌ・ティ・ティ・データ、富士電機(株)、みずほ情報総研(株)、大和ハウス工業(株)、郵便事業(株)、明治安田生命保険(相)、日本通運(株)、(株)関西アーバン銀行、(株)滋賀銀行、(株)大垣共立銀行、京都中央信用金庫、岐阜信用金庫、(株)電通テック、南海電気鉄道(株)、北陸農政局、近畿運輸局、国税専門官、静岡県、滋賀県、滋賀県警察、彦根市、京都市、横浜市、豊中市、京都市立小学校、青年海外協力隊、琵琶湖環境科学研究センター、草津市議会議員 など

主な進学先大学院

滋賀県立大学、東京大学、東京工業大学、京都大学、名古屋大学、九州大学など